



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社インティメート・マージャー 上場取引所 東
 コード番号 7072 URL <https://corp.intimatemerger.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築島 亮次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 久田 康平 TEL 03 (5114) 6051
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	486	—	6	—	2	—	0	—
2020年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 0百万円 (—%) 2020年9月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	0.19	0.17
2020年9月期第1四半期	—	—

(注) 2020年9月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	1,676	1,262	73.6
2020年9月期	1,611	1,231	74.6

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 1,234百万円 2020年9月期 1,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,307	13.0	76	33.4	32	△11.3	8	△59.0	2.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	3,055,200株	2020年9月期	2,894,300株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	29株	2020年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	2,974,991株	2020年9月期1Q	一株

（注）2020年9月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数は記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年2月12日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策と経済活動の両立が図られ、個人消費等に一部持ち直しの動きが見られたものの、2020年11月以降は国内の感染者数が再度増加傾向になり、未だ感染収束の見通しが立っておらず、先行きが不透明な状況が継続しております。

DMP業界を取り巻く環境としましては、昨今、データ収集や活用の法規制強化や、各ブラウザ提供会社の仕様変更により、3rd Party Dataを利用したサービスの提供が困難になっていくと予想される中、当社は2020年12月に共通IDソリューション「IM Universal Identifier」の提供を開始する等、3rd Party Cookieに依存しない「ポストCookieデータマネジメント」領域の拡充を進めてまいりました。

各ソリューション毎の経営環境につきましては、国内広告配信事業において、外出自粛要請を受けた旅行業界やエンターテインメント業界を中心とする特定業種の広告費抑制の影響が前年度から継続しており、受注環境は依然として厳しく、顧客単価は低調な水準となりました。一方で、リモートワークの普及に関連したオンラインサービス関連業界は、デジタル広告関連の予算は増加傾向が見られ、顧客数は若干の増加となりました。

成果報酬型ディスプレイ広告運用サービス「Performance DMP」については、新しい生活様式への変化による巣ごもり需要の高まりやECサイトの利用増加を受けて、新たな業種への案件の入替えを進め、引き続き順調にアカウント数が伸長しました。

Select DMPについては、他社RPAツールと連携を行ったクライアントとのコミュニケーションに加えて、ターゲットとなる企業のオフライン情報を活用した、広告配信からリードの質まで改善するサービスへラインナップを拡充した結果、前期に続き単価が上昇する結果となりました。

費用面においては、前年度に引き続きリモートワークを継続的に導入した結果、交通費や会議費等を中心とした販売費及び一般管理費が抑制されました。また、持分法適用会社であるPriv Tech株式会社においては、プロダクト開発費用、プロモーション費用が先行する投資フェーズが続いており、4,328千円の持分法による投資損失を計上しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高486,894千円、営業利益6,067千円、経常利益2,437千円、親会社株主に帰属する四半期純利益553千円となりました。

なお、当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,676,990千円となり、前連結会計年度末に比べ65,438千円増加いたしました。

流動資産は1,583,928千円となり、前連結会計年度末に比べ68,232千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が57,412千円、売掛金が22,651千円増加したことによるものであります。固定資産は92,808千円となり、前連結会計年度末に比べ2,778千円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が2,348千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は414,579千円となり、前連結会計年度末に比べ34,091千円増加いたしました。

流動負債は308,279千円となり、前連結会計年度末に比べ34,091千円増加いたしました。これは主に買掛金が27,820千円増加したことによるものであります。固定負債は106,300千円となり、前連結会計年度末と変動はありません。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,262,411千円となり、前連結会計年度末に比べ31,347千円増加いたしました。これは主に資本金が16,048千円、資本剰余金が16,048千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.6%（前連結会計年度末は74.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて推移しており、2021年9月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

上記は、現時点では新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しを立てることは困難であり、少なくとも2021年9月期末までは業績への影響はあるものと予想して業績予想に織り込んでおります。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,168,007	1,225,420
売掛金	303,618	326,270
仕掛品	3,278	3,774
その他	40,791	28,462
流動資産合計	1,515,695	1,583,928
固定資産		
有形固定資産	11,120	10,852
無形固定資産	2,054	1,893
投資その他の資産	82,411	80,062
固定資産合計	95,587	92,808
繰延資産	268	253
資産合計	1,611,551	1,676,990
負債の部		
流動負債		
買掛金	193,195	221,016
未払法人税等	5,311	5,450
賞与引当金	14,963	11,514
その他	60,717	70,297
流動負債合計	274,188	308,279
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
資産除去債務	6,300	6,300
固定負債合計	106,300	106,300
負債合計	380,488	414,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	428,021	444,069
資本剰余金	408,021	424,069
利益剰余金	365,733	366,287
自己株式	—	△89
株主資本合計	1,201,775	1,234,337
非支配株主持分	29,287	28,074
純資産合計	1,231,063	1,262,411
負債純資産合計	1,611,551	1,676,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	486,894
売上原価	340,972
売上総利益	145,922
販売費及び一般管理費	139,855
営業利益	6,067
営業外収益	
助成金収入	360
その他	353
営業外収益合計	714
営業外費用	
持分法による投資損失	4,328
その他	14
営業外費用合計	4,343
経常利益	2,437
税金等調整前四半期純利益	2,437
法人税等	3,098
四半期純損失(△)	△660
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,213
親会社株主に帰属する四半期純利益	553

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△660
四半期包括利益	△660
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	553
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。